(19) 日本国特許庁 (JP)

①実用新案出願公開

⑩ 公開実用新案公報 (U)

昭56-120455

(1) Int. Cl. 3

識別記号

庁内整理番号 6361-3 J ❸公開 昭和56年(1981)9月14日

F 16 H 7/00 F 16 G 1/28 F 16 H 55/30 6361—3 J 2125—3 J 7712—3 J

審査請求 有

(全 2 頁)

砂巻掛伝動装置

②実 願 昭55-18846

②出 願 昭55(1980) 2月15日

⑫考 案 者 梅田荒夫

の実用新案登録請求の範囲

- (1) 歯付ブーリの歯すじ線と、これに嚙み合う歯 付ベルトの歯すじ線とが、該歯付ベルト内にら せん状に巻回埋入されている補強芯のつる巻き 角に相当する角度だけ交叉角を有して構成され たことを特徴とする巻掛伝動装置。
- (2) 歯付プーリ、及びこれと嚙み合う歯付ベルト の歯がヘリカル歯とされている実用新案登録請 求の範囲第1項記載の巻掛伝動装置。

大阪府泉南郡阪南町自然田810

⑩出 願 人 バンドー化学株式会社

神戸市兵庫区明和通3丁目2番 15号

個代 理 人 弁理士 清水実

図面の簡単な説明

第1図はこの考案の実施例の平面図、第2図は他の実施例の平面図、第3図はこの考案の実施例の説明図、第4図は従来例の説明図、第5図イ、ロ図はこの考案の実施例の説明図、第6図及び第7図はこの考案の実施例の騒音測定の結果を示すグラフである。

A……巻掛伝動装置、1……歯付プーリ、1A ……歯すじ線、1B……歯、2……歯付ベルト、 2A……歯すじ線、2B……歯、θ……つる巻き 角。



